

暗いところでも、視線を検出できます。

概要

- 近赤外光源とアイトラッキングカメラによる角膜反射法で視線方向を検出。
- 夜間やトンネル内、赤目現象・眼鏡・低解像度画像でも、高精度に視線検出。
- 顔の特徴量から「視線方向・視線位置」などを可視化・定量化できる技術です。



特徴

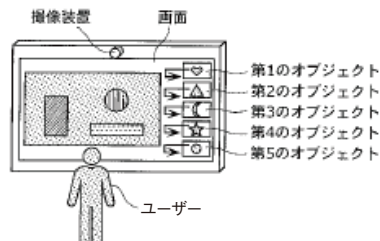
- キャリブレーション不要。高精度かつ安定して瞳孔を検出。
- 各課題に対応: 赤目現象/夜間や暗いトンネル内での検出/眼鏡映り込み/低解像度画像。
- ドライバーの視線・視野・見え方評価ができる。
- PCやディスプレイでの注視度・関心度評価も可能。
- センサーにカメラのみを利用するため「非接触」に視線検出が可能であり、ユーザビリティに優れています。カメラセンサーは、可視光センサーに対応しているため、「スマホカメラ」や「WEBカメラ(USBカメラ)」など、流通している多くのカメラを利用可能です。反射の起こりやすい赤外線カメラを利用しないため、メガネ着用でも問題ありません。

不審者検出

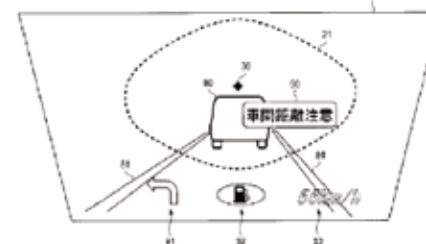
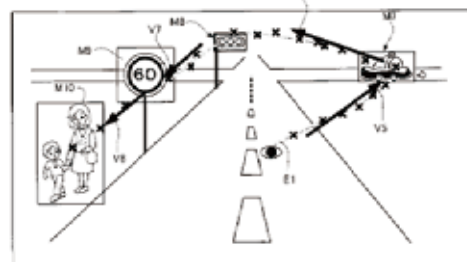


監視カメラを用いて覗きなどの不審行為を行う者を検出する不審者監視。

ゲーム・Web広告デザイン評価



車の安全走行システム



脇見・見落とし(障害物・ミラー確認等)を判定し警告。

活用

- TVゲーム・体感ゲーム: 何に注目しているかの情報を基にゲームを展開。
- Web・広告等の注視領域判定: ユーザーの注視領域からWebデザイン・広告・店頭のパネルディスプレイを評価。
- ロボットなどの生活補助機器: 操作者が何に注目しているのかという情報を基に機器を制御。



More Information

<https://bio-check.pas-ta.io/>

